国土数値情報（洪水浸水想定区域）

製品仕様書

第 2.1 版

令和 2 年 3 月

国土交通省国土政策局

【改定履歴】

版	更新日	改定内容
第 1.0 版	2012 年 3 月	初版
第 1.1 版	2013 年 3 月	・浸水想定区域クラスの主題属性「備考 1_1」・「備考 1_2」・「備考 1_1」・「備考 1_1」・「備考 1_1」・「備考 1_1」・「備考 1_1」を削除し統合した。 ・上記の変更に伴い、クラス図及び応用スキーマ文書、付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧及び、付属資料-2　符号化使用の XML Schema を修正した。
第 2.0 版	2019 年 3 月	・水防法改定に伴い、フィーチャクラスを「計画規模」、「想定最大規模」、「浸水継続時間」、「家屋倒壊氾濫」の４つのカテゴリに改定した。 ・上記変更に伴い、題名を正式名称である「浸水想定区域」から「洪水浸水想定区域」に変更した。 ・上記変更に伴い、付属資料-2　符号化使用の XML Schema を修正した。
第 2.1 版	2020 年 3 月	・座標系を JGD2011/(B,L)に変更した。

目次

1 概覧 1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報 1
1.2 目的 1
1.3 適用範囲 1
1.4 引用規格 2
1.5 用語と定義 2
1.6 略語 2
1.7 参考資料 2
2 適用範囲 3
2.1 適用範囲識別 3
2.2 階層レベル 3
3 データ製品識別 3
3.1 製品仕様識別 3
4 データ内容および構造 4
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書 4
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ 4
4.1.2 指定地域パッケージ 5
4.2 空間スキーマプロファイル 15
4.3 時間スキーマプロファイル 15
5 参照系 15
5.1 座標参照系 15
5.2 時間参照系 15
6 データ品質 16
7 データ製品配布 19
7.1 配布書式情報 19
7.2 配布媒体情報 19
8 メタデータ 20
9 その他 20
1 符号化仕様作成のためのタグ一覧 1
2 符号化仕様 3
付属資料
1 符号化仕様作成のためのタグ一覧
2 符号化仕様

1 概覧

1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（洪水浸水想定区域）製品仕様書第 2.1 版
- 日付：2020 年 3 月 27 日
- 作成者：国土交通省 国土政策局 国土情報課
- 言語：日本語
- 分野：指定地域
- 文書書式：PDF

1.2 目的

国土数値情報は，国土形成計画，国土利用計画などの国土計画の策定や実施の支援のために作られたものであるが，各分野で広く利用されることも想定している。

本製品仕様書に基づく地理空間データ製品は、洪水浸水想定区域をデータベース化し公開することにより、豪雨による浸水等の災害に対する被害状況把握や避難計画、損害予測等に資することを目的とする。

1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲

  全国
- 時間範囲

  仕様書による

1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

■ 地理情報標準プロファイル（JPGIS）第 2.1 版　平成 21 年 5 月

1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は，以下の資料に従う。

■ 地理情報標準プロファイル（JPGIS）第 2.1 版「附属書 5（規定）　定義」

■ 国土交通省国土政策局 GIS ホームページ　ガイダンス
URL：http：//www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/gis/guidance/index.html

1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は，以下のとおりとする。

■ JPGIS　Japan Profile for Geographic Information Standards
■ JMP　Japan Metadata Profile
■ UML　Unified Modeling Language

1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については，以下のサイトを参照。
国土数値情報ダウンロードサービス
URL：http：//nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html

2　適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1　適用範囲識別

国土数値情報（洪水浸水想定区域）製品仕様書第 2.1 版適用範囲

2.2　階層レベル

データ集合

3　データ製品識別

3.1　製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は，次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称

国土数値情報（洪水浸水想定区域）データ

■ 日付

2020 年 3 月 27 日

■ 問合せ先

国土交通省 国土政策局　国土情報課
電話　：03-5253-8111　　FAX：03-5253-1569
Email：nsdijp@mlit.go.jp

■ 地理記述

全国

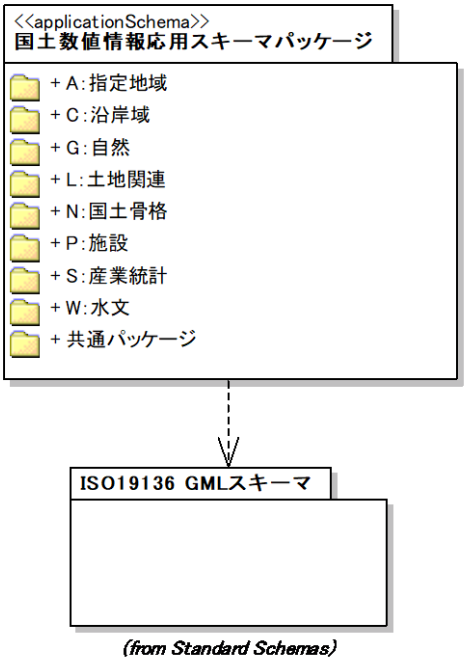
4 データ内容および構造

本章では，本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

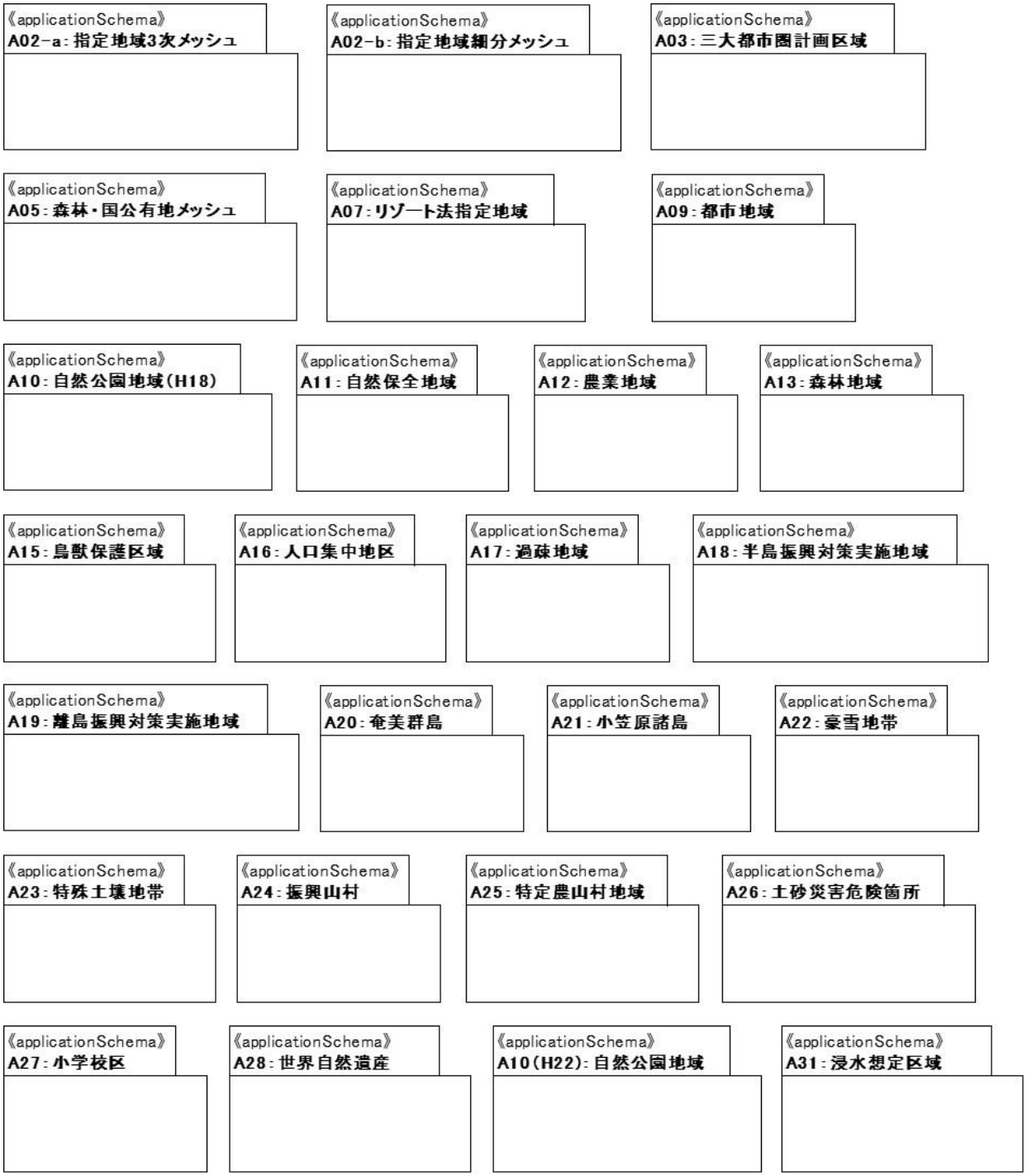
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは，国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは，国土数値情報を分類したパッケージと，国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは，指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 指定地域パッケージ

このパッケージは，指定地域に関するパッケージをまとめたものである。



洪水浸水想定区域パッケージ

このパッケージは，洪水浸水想定区域に関する内容をまとめたものである。

4.1.2.1 応用スキーマクラス図

<<Feature>> 計画規模	
範囲	面型(GM_Surface)
浸水深ランク(A31_101)	浸水深ランクコード
指定年月日(A31_102)	文字列型(CharacterString)
告示番号(A31_103)	文字列型(CharacterString)
指定の前提となる降雨(A31_104)	文字列型(CharacterString)

<<Feature>> 想定最大規模	
範囲	面型(GM_Surface)
浸水深ランク(A31_201)	浸水深ランクコード
指定年月日(A31_202)	文字列型(CharacterString)
告示番号(A31_203)	文字列型(CharacterString)
指定の前提となる降雨(A31_204)	文字列型(CharacterString)

<<Feature>> 浸水継続時間	
範囲	面型(GM_Surface)
浸水継続時間ランク(A31_301)	浸水継続時間ランクコード
指定年月日(A31_302)	文字列型(CharacterString)
指定番号(A31_303)	文字列型(CharacterString)
指定の前提となる降雨(A31_104)	文字列型(CharacterString)

<<Feature>> 家屋倒壊氾濫	
範囲	面型(GM_Surface)
危険区域区分(A31_401)	危険区域区分コード
指定年月日(A31_402)	文字列型(CharacterString)
指定番号(A31_403)	文字列型(CharacterString)
指定の前提となる降雨(A31_404)	文字列型(CharacterString)

<<Code List>> 浸水深ランクコード	
1	0～0.5m未満の区域
2	0.5～3.0m未満
3	3.0～5.0m未満
4	5.0～10.0m未満
5	10.0～20.0m未満
6	20.0m以上の区域

<<Code List>> 浸水継続時間ランクコード	
1	12時間未満
2	12時間～24時間（1日間）未満
3	24時間～72時間（3日間）未満
4	72時間～168時間（1週間）未満
5	168時間～336時間（2週間）未満
6	336時間～672時間（4週間）未満
7	672時間（4週間）以上

<<Code List>> 危険区域区分	
1	氾濫流
2	河岸浸食
3	どちらも該当

4.1.2.2 応用スキーマ文書

洪水浸水想定区域

洪水浸水想定区域は、国や県が洪水予報河川や水位周知河川において、計画の対象となる降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域をいい、水防法第 14 条の規定に基づき指定された区域である。

上位クラス：

抽象/具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

計画規模の範囲。

浸水深ランク：浸水深ランクコード

当該洪水浸水想定区域図に示されている浸水深から、得られた浸水深のランクコード。

■ 取得基準

原点資料に記載されている浸水深から、CodeList「浸水深ランクコード」を参照し、浸水深ランクコードを取得する。

浸水深は、一般的な住宅において【床下程度となる 0.5m 未満】、【床上から 1 階が浸水する 0.5～3.0m】、【2 階部分も浸水する 3.0～5.0m】、【2 階も水没する 5.0m 以上】に加え、新たに津波基準水位を表現する 10m、20m のしきい値を追加した、6 段階で表示します。

■ 定義域

1～6 のいずれか。各値は以下を参照。

コード	対応する内容
1	0～0.5m 未満の区域
2	0.5～3.0m 未満
3	3.0～5.0m 未満
4	5.0～10.0m 未満
5	10.0～20.0m 未満
6	20.0m 以上の区域

公表年月日：CharacterString

当該洪水浸水想定区域を指定した年月日。

■ 取得基準

原典資料に記載されている公表年月日を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

平成 19 年 8 月 29 日

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列。

告示番号：CharacterString

当該洪水浸水想定区域を告示した際の告示番号。

■ 取得基準

原典資料に記載されている告示番号を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

国土交通省中部地方整備局告示第 77 号

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列

指定の前提となる降雨：CharacterString

当該洪水浸水想定区域の指定の前提となる計画降雨。

■ 取得基準

原典資料に記載されている計画降雨を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

○○川流域の△日間総雨量××mm という記載がない。このため、説明文に記載されている「概ね 200 年に 1 回程度（岐阜県区間は、概ね 100 年に 1 回程度）起こる大雨」を取得する。

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列

上位クラス：

抽象/具象区分：具象

属性

属性範囲：GM_Surface

想定最大規模の範囲。

浸水深ランク：浸水深ランクコード

当該洪水浸水想定区域図に示されている浸水深から、得られた浸水深のランクコード。

■ 取得基準

原点資料に記載されている浸水深から、CodeList「浸水深ランクコード」を参照し、浸水深ランクコードを取得する。

浸水深は、一般的な住宅において【床下程度となる 0.5m 未満】、【床上から 1 階が浸水する 0.5～3.0m】、【2 階部分も浸水する 3.0～5.0m】、【2 階も水没する 5.0m 以上】に加え、新たに津波基準水位を表現する 10m、20m のしきい値を追加した、6 段階で表示します。

■ 定義域

1～6 のいずれか。各値は以下を参照。

コード	対応する内容
1	0～0.5m 未満の区域
2	0.5～3.0m 未満
3	3.0～5.0m 未満
4	5.0～10.0m 未満
5	10.0～20.0m 未満
6	20.0m以上の区域

公表年月日：CharacterString

当該洪水浸水想定区域を指定した年月日。

■ 取得基準

原典資料に記載されている公表年月日を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

平成 19 年 8 月 29 日

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列。

告示番号：CharacterString

当該洪水浸水想定区域を告示した際の告示番号。

■ 取得基準

原典資料に記載されている告示番号を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

国土交通省中部地方整備局告示第 77 号

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列

指定の前提となる降雨：CharacterString

当該洪水浸水想定区域の指定の前提となる計画降雨。

■ 取得基準

原典資料に記載されている計画降雨を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

○○川流域の△日間総雨量××mm という記載がない。このため、説明文に記載されている「概ね 200 年に 1 回程度（岐阜県区間は、概ね 100 年に 1 回程度）起こる大雨」を取得する。

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列

上位クラス：

抽象/具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

浸水継続時間の範囲。

浸水継続時間ランク：浸水継続時間ランクコード

当該洪水浸水想定区域図に示されている浸水継続時間から、得られた浸水継続時間のランクコード。

■ 取得基準

原点資料に記載されている浸水深から、CodeList「浸水継続時間ランクコード」を参照し、浸水継続時間ランクコードを取得する。洪水により浸水深が 0.5m 以上になってから最終的に 0.5m 未満になるまでの時間を 6 段階で表示します。

■ 定義域

1～6 のいずれか。各値は以下を参照。

コード	対応する内容
1	12 時間未満
2	12 時間～24 時間（1 日間）未満
3	24 時間～72 時間（3 日間）未満
4	72 時間～168 時間（1 週間）未満
5	168 時間～336 時間（2 週間）未満
6	336 時間～672 時間（4 週間）未満
7	672 時間（4 週間）以上

公表年月日：CharacterString

当該洪水浸水想定区域を指定した年月日。

■ 取得基準

原典資料に記載されている公表年月日を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

平成 19 年 8 月 29 日

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列。

告示番号：CharacterString

当該洪水浸水想定区域を告示した際の告示番号。

■ 取得基準

原典資料に記載されている告示番号を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

国土交通省中部地方整備局告示第 77 号

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列

指定の前提となる降雨：CharacterString

当該洪水浸水想定区域の指定の前提となる計画降雨。

■ 取得基準

原典資料に記載されている計画降雨を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

○○川流域の△日間総雨量××mm という記載がない。このため、説明文に記載されている「概ね 200 年に 1 回程度（岐阜県区間は、概ね 100 年に 1 回程度）起こる大雨」を取得する。

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列

上位クラス：

抽象/具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

家屋倒壊氾濫の範囲。

危険区域区分：危険区域区分コード

当該洪水浸水想定区域図に示されている危険区域区分から、得られた危険区域区分コード。

■ 取得基準

原点資料に記載されている危険区域区分から、CodeList「危険区域区分コード」を参照し、危険区域区分コードを取得する。家屋倒壊危険ゾーンの危険区域と判定された 3 段階で表示します。

■ 定義域

1～3 のいずれか。各値は以下を参照。

コード	対応する内容
1	氾濫流
2	河岸浸食
3	どちらも当該

公表年月日：CharacterString

当該洪水浸水想定区域を指定した年月日。

■ 取得基準

原典資料に記載されている公表年月日を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

平成 19 年 8 月 29 日

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列。

告示番号：CharacterString

当該洪水浸水想定区域を告示した際の告示番号。

■ 取得基準

原典資料に記載されている告示番号を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

国土交通省中部地方整備局告示第 77 号

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列

指定の前提となる降雨：CharacterString

当該洪水浸水想定区域の指定の前提となる計画降雨。

■ 取得基準

原典資料に記載されている計画降雨を取得する。

例）庄内川洪水浸水想定区域図の場合

○○川流域の△日間総雨量××mm という記載がない。このため、説明文に記載されている「概ね 200 年に 1 回程度（岐阜県区間は、概ね 100 年に 1 回程度）起こる大雨」を取得する。

■ 定義域

原典資料に記載されている文字列

4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル（JPGIS）第2.1版　空間スキーマ」を採用する。

4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル（JPGIS）第2.1版　時間スキーマ」を採用する。

5 参照系

5.1 座標参照系

参照系識別子：JGD2011 / (B,L)

5.2 時間参照系

参照系識別子：GC / JST

6 データ品質

品質要素・副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応関係がとれないデータが存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査
適合品質水準	過剰なデータの数 0 個

品質要素・副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に原典資料と対応するデータが存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査
適合品質水準	データの漏れの数 0 個

品質要素・副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	ＸＭＬパーサによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

品質要素・副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML パリデータによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

品質要素・副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性インスタンスの値が、応用スキーマが規定する定義域の範囲外にある場合にエラーとしてその個数を数え、その割合を計算する。以下の場合にエラーとする。 ・空間属性及び時間属性が、適用範囲内に含まれない場合。 ・コードリストで表される主題属性の値が、定義されたコードリストの値に含まれない場合。 ・列挙型で表される主題属性の値が、定義された列挙値の値に含まれない場合。 誤率（%）=（定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数／地物属性の総数）*100

データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

品質要素・副要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物インスタンスが、閉じていない場合にエラーとしてその個数を数え、その割合を計算する。以下の場合にエラーとする。 ・地物インスタンスの起終点が一致せず閉じていない場合。 誤率（%）=（エラー地物の数／地物属性の総数）*100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

品質要素・副要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	隣接地物インスタンス同士が、交差するもしくは離れている場合にエラーとしてその個数を数え、その割合を計算する。以下の場合にエラーとする。 ・隣接地物インスタンス同士が、交差している場合。 ・隣接地物インスタンス同士の間が、離れている場合。 誤率（%）=（エラー地物の数／地物属性の総数）*100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

品質要素・副要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物インスタンスが、自己交差している場合にエラーとしてその個数を数え、その割合を計算する。以下の場合にエラーとする。 ・地物インスタンスを構成するラインが、自己交差している場合。 誤率（%）=（エラー地物の数／地物属性の総数）*100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

品質要素・副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物と数値地図 25000（地図画像）を重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	実寸 25m 以内

品質要素・副要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	非定量的地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物の割合を算出する。 誤率（%）=（内容が一致しない地物属性の数／地物属性の総数）*100
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	誤率 0%

7 データ製品配布

7.1 配布書式情報

■ 書式名称

JPGIS 第 2.1 版 附属書 12（規定）地理マーク付け言語（GML）

■ 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 2.1 版 附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/

国土数値情報（洪水浸水想定区域）応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし，XML Schema については付属資料を参照のこと。

名前空間：http：//nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app

名前空間接頭辞：ksj

■ 文字集合

UTF-8

■ 言語

日本語を使用する。

7.2 配布媒体情報

■ 単位

全国

■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは，国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス（JPGIS 準拠データ）

URL：http：//nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html

8 メタデータ

本製品仕様書のメタデータは，JMP2.0 を採用する。

9 その他

国土数値情報（洪水浸水想定区域）製品仕様書　第 **2.1** 版

付属資料

1　符号化仕様作成のためのタグ一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名（属性・関連役割のみ）
指定地域				
A31：洪水浸水想定区域				
計画規模			PlanScale	Plan scale
	範囲	GM_Surface	bounds	bounds
	浸水深ランク	浸水深ランクコード	waterDepth	water depth
	指定年月日	CharacterString	designatedDate	Designated date
	告示番号	CharacterString	announcementNumber	announcement Number
	指定の前提となる降雨	CharacterString	designedStorm	Designed storm

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名（属性・関連役割のみ）
指定地域				
A31：洪水浸水想定区域				
想定最大規模			MaximumScale	Maximum Scale
	範囲	GM_Surface	bounds	bounds
	浸水深ランク	浸水深ランクコード	waterDepth	Water depth
	指定年月日	CharacterString	designatedDate	Designated date
	告示番号	CharacterString	announcementNumber	announcement Number
	指定の前提となる降雨	CharacterString	designedStorm	Designed storm

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名（属性・関連役割のみ）
指定地域				
A31：洪水浸水想定区域				
浸水継続時間			InundationTime	Inundation Time
	範囲	GM_Surface	bounds	bounds
	浸水継続時間ランク	浸水継続時間ランクコード	inundationTime	Inundation Time
	指定年月日	CharacterString	designatedDate	Designated date
	告示番号	CharacterString	announcementNumber	announcement Number
	指定の前提となる降雨	CharacterString	designedStorm	Designed storm

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名（属性・関連役割のみ）
指定地域				
A31：洪水浸水想定区域				
家屋倒壊氾濫			HazardousZone	Hazardous Zone
	範囲	GM_Surface	bounds	bounds
	危険区域区分	危険区域区分コード	HazardousZone	Hazardous Zone
	指定年月日	CharacterString	designatedDate	Designated date
	告示番号	CharacterString	announcementNumber	announcement Number
	指定の前提となる降雨	CharacterString	designedStorm	Designed storm

2 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2"
xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
elementFormDefault="qualified" version="1.1">
 <!-- 外部参照 -->
 <xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Sche
mas/gml.xsd"/>
 <xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd"/>
 <!-- 基底要素 -->
 <xsd:element name="Dataset">
  <xsd:complexType>
   <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
     <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
      <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
      <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
     </xsd:choice>
    </xsd:extension>
   </xsd:complexContent>
  </xsd:complexType>
 </xsd:element>
 <!-- 要素定義 -->
 <xsd:element name=" PlanScale " type="ksj: PlanScale Type"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
 <xsd:complexType name=" PlanScale Type">
    <xsd:annotation>
     <xsd:documentation>計画規模</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
```

```
    <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
      <xsd:sequence>
        <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
    <xsd:element name=" waterDepth " type="ksj: waterDepth Type">
        <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>浸水深ランク</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name=" designatedDate " type="xsd:string" >
        <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>指定年月日</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name=" announcementNumber " type="xsd:string" >
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>告示番号</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
    </xsd:element>
    <xsd:element name=" designedStorm " type="xsd:string" >
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>指定の前提となる降雨</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
   </xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name=" PlanScale Type">
<xsd:sequence minOccurs="0">
<xsd:element ref="ksj: PlanScale "/>
</xsd:sequence>
<xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
```

```
<xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name=" PlanScale MemberType">
<xsd:complexContent>
<xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
<xsd:sequence minOccurs="0">
<xsd:element ref="ksj: PlanScale "/>
</xsd:sequence>
<xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

<xsd:simpleType name=" waterDepth CodeType">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>浸水深ランク</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:union memberTypes="ksj: waterDepth CodeEnumType ksj: waterDepth
CodeOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name=" waterDepth CodeEnumType">
<xsd:restriction base="xsd:string">
<xsd:enumeration value="1">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>0～0.5m 未満の区域</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="2">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>0.5～3.0m 未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
```

```
<xsd:enumeration value="3">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>3.0～5.0m 未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="4">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>5.0～10.0m 未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="5">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>10.0～20.0m 未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="6">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>20.0m 以上の区域</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:simpleType name=" waterDepth CodeOtherType">
<xsd:restriction base="xsd:string">
<xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>
```

```
<!-- 要素定義 -->
<xsd:element name=" MaximumScale " type="ksj: MaximumScale Type"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
 <xsd:complexType name=" MaximumScale Type">
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>想定最大規模</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
   <xsd:complexContent>
     <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
       <xsd:sequence>
         <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
           <xsd:annotation>
             <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
           </xsd:annotation>
         </xsd:element>
     <xsd:element name=" waterDepth " type="ksj: waterDepth Type">
         <xsd:annotation>
             <xsd:documentation>浸水深ランク</xsd:documentation>
         </xsd:annotation>
     </xsd:element>
     <xsd:element name=" designatedDate " type="xsd:string" >
         <xsd:annotation>
             <xsd:documentation>指定年月日</xsd:documentation>
         </xsd:annotation>
     </xsd:element>
     <xsd:element name=" announcementNumber " type="xsd:string" >
         <xsd:annotation>
           <xsd:documentation>告示番号</xsd:documentation>
         </xsd:annotation>
     </xsd:element>
     <xsd:element name=" designedStorm " type="xsd:string" >
         <xsd:annotation>
           <xsd:documentation>指定の前提となる降雨</xsd:documentation>
         </xsd:annotation>
   </xsd:element>
</xsd:sequence>
```

```
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name=" MaximumScale Type">
<xsd:sequence minOccurs="0">
<xsd:element ref="ksj: MaximumScale "/>
</xsd:sequence>
<xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
<xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name=" MaximumScale MemberType">
<xsd:complexContent>
<xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
<xsd:sequence minOccurs="0">
<xsd:element ref="ksj: MaximumScale "/>
</xsd:sequence>
<xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name=" waterDepth CodeType">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>浸水深ランク</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:union memberTypes="ksj: waterDepth CodeEnumType ksj: waterDepth
CodeOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name=" waterDepth CodeEnumType">
<xsd:restriction base="xsd:string">
<xsd:enumeration value="1">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>0～0.5m 未満の区域</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
```

```
<xsd:enumeration value="2">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>0.5～3.0m 未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="3">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>3.0～5.0m 未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="4">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>5.0～10.0m 未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="5">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>10.0～20.0m 未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="6">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>20.0m 以上の区域</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:simpleType name=" waterDepth CodeOtherType">
```

```
<xsd:restriction base="xsd:string">
<xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>

<!-- 要素定義 -->
<xsd:element name=" InundationTime " type="ksj: InundationTime Type"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
 <xsd:complexType name=" InundationTime Type">
     <xsd:annotation>
       <xsd:documentation>浸水継続時間</xsd:documentation>
     </xsd:annotation>
   <xsd:complexContent>
     <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
       <xsd:sequence>
         <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
           <xsd:annotation>
             <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
           </xsd:annotation>
         </xsd:element>
     <xsd:element name=" inundationTime " type="ksj: inundationTime Type">
         <xsd:annotation>
             <xsd:documentation>浸水継続時間ランク</xsd:documentation>
         </xsd:annotation>
     </xsd:element>
     <xsd:element name=" designatedDate " type="xsd:string" >
         <xsd:annotation>
             <xsd:documentation>指定年月日</xsd:documentation>
         </xsd:annotation>
     </xsd:element>
     <xsd:element name=" announcementNumber " type="xsd:string" >
         <xsd:annotation>
           <xsd:documentation>告示番号</xsd:documentation>
         </xsd:annotation>
     </xsd:element>
```

```
    <xsd:element name=" designedStorm " type="xsd:string" >
      <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>指定の前提となる降雨</xsd:documentation>
      </xsd:annotation>
  </xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name=" InundationTime Type">
<xsd:sequence minOccurs="0">
<xsd:element ref="ksj: InundationTime "/>
</xsd:sequence>
<xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
<xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name=" InundationTime MemberType">
<xsd:complexContent>
<xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
<xsd:sequence minOccurs="0">
<xsd:element ref="ksj: InundationTime "/>
</xsd:sequence>
<xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name=" inundationTime CodeType">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>浸水継続時間ランク</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:union memberTypes="ksj: InundationTime CodeEnumType ksj: InundationTime
CodeOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name=" InundationTime CodeEnumType">
<xsd:restriction base="xsd:string">
<xsd:enumeration value="1">
```

```
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>12 時間未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="2">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>12 時間～24 時間（1 日間）未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="3">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>24 時間～72 時間（3 日間）未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="4">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>72 時間～168 時間（1 週間）未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="5">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>168 時間～336 時間（2 週間）未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="6">
<xsd:annotation>
```

```
<xsd:appinfo>
<gml:description>336 時間～672 時間（4 週間）未満</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="7">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>672 時間（4 週間）以上</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:simpleType name=" InundationTime CodeOtherType">
<xsd:restriction base="xsd:string">
<xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>

<!-- 要素定義 -->
<xsd:element name=" HazardousZone " type="ksj: HazardousZone Type"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
 <xsd:complexType name=" HazardousZone Type">
     <xsd:annotation>
       <xsd:documentation>家屋倒壊氾濫</xsd:documentation>
     </xsd:annotation>
   <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
     <xsd:sequence>
       <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
         <xsd:annotation>
           <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
         </xsd:annotation>
       </xsd:element>
    <xsd:element name=" HazardousZone " type="ksj: HazardousZone Type">
       <xsd:annotation>
```

```
            <xsd:documentation>危険区域区分</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name=" designatedDate " type="xsd:string" >
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>指定年月日</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name=" announcementNumber " type="xsd:string" >
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>告示番号</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name=" designedStorm " type="xsd:string" >
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>指定の前提となる降雨</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
    </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
    <xsd:complexType name=" HazardousZone Type">
    <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj: HazardousZone "/>
    </xsd:sequence>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
    </xsd:complexType>
    <xsd:complexType name=" HazardousZone MemberType">
    <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
    <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj: HazardousZone "/>
    </xsd:sequence>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
```

```
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name=" HazardousZone CodeType">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>危険区域区分</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:union memberTypes="ksj: HazardousZone CodeEnumType ksj: HazardousZone
CodeOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name=" HazardousZone CodeEnumType">
<xsd:restriction base="xsd:string">
<xsd:enumeration value="1">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>氾濫流</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="2">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>河岸浸食</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="3">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>どちらも当該</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:simpleType name=" HazardousZone CodeOtherType">
<xsd:restriction base="xsd:string">
<xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
```

```
</sd:restriction>
</sd:simpleType>
</sd:schema>
```